

# 北海道乳牛産地情報

(令和8年2月1日現在)

事務所	畜種	相場(万円)	価格状況	管内状況
札幌管内	育成牛(10-12月令)	30~40	強含み	札幌管内における1月中旬までの生乳生産量の前年比は、函館管内が月計95.5%・累計99.9%、苫小牧管内が月計95.6%・累計98.7%となっております。 2月の初妊牛の動向につきましては、分娩時期は4月~5月中旬が中心となります。春分娩牛の需要が高まることから、相場は強含みで推移すると見込まれます。出回り資源につきましては、雌雄選別腹およびF1腹ともに確保可能な状況です。育成牛につきましても、堅調な相場が見込まれます。当管内には高能力牛を保有する酪農家が多く、成績が期待できる牛のご紹介も可能でありますので、導入のご要望がございましたらご注文のほど、よろしくお願いたします。
	初妊牛	75~85	強含み	
	経産牛	35~45	横這い	
釧路管内	育成牛(10-12月令)	30~40	やや強含み	根釧管内における1月中旬までの生乳生産量の前年比は、釧路管内が月計100.3%・累計102.6%、中標津管内が月計98.5%・累計100.6%となっております。 2月の初妊牛の動向につきましては、分娩時期は4月~5月中旬が中心となります。暑熱の影響による分娩時期のずれから、春分娩牛の出回り頭数は例年に比べ少なくなる見込みです。このため、相場は強含みで推移すると見込まれます。腹別では、F1腹と和牛受精卵腹の価格差が縮小しており、雌雄選別腹につきましても引き合いが強く、価格は堅調に推移すると見込まれます。育成牛につきましては、来年春分娩予定牛が中心となることから、相場は堅調に推移する見通しです。
	初妊牛	75~85	強含み	
	経産牛	45~55	強含み	
帯広管内	育成牛(10-12月令)	30~40	やや強含み	帯広管内における1月中旬までの生乳生産量の前年比は、月計99.6%・累計102.4%となっております。 2月の初妊牛の動向につきましては、分娩時期は4月~5月中旬が中心となります。道内外における春分娩牛の需要増加により、引き合いは強まり、相場は強含みで推移すると見込まれます。出回り資源につきましては、雌雄選別腹およびF1腹ともにございですが、地域による偏りが見られます。和牛受精卵腹につきましては、引き合いが強く、価格の上昇が見込まれます。育成牛につきましては、春生まれ牛が中心となるため、堅調な相場となっております。即戦力となる経産牛につきましても、引き続き引き合いが強く、相場は強含みで推移する見通しです。
	初妊牛	75~85	強含み	
	経産牛	45~55	強含み	
道北管内	育成牛(10-12月令)	30~40	強含み	道北管内における1月中旬までの生乳生産量の前年比は、稚内管内が月計102.3%・累計101.4%、北見管内が月計100.0%・累計101.5%となっております。 2月の初妊牛の動向につきましては、分娩時期は4月~5月中旬が中心となり、春分娩牛が出回り始めます。前年7月の記録的な高温による暑熱の影響が顕著に現れており、春分娩牛の出回りは例年に比べ少ない状況です。このため、相場は強含みで推移すると見込まれます。経産牛につきましては、乳価上昇を背景に秋口にかけて即戦力牛への需要が高まる見通しであり、価格は堅調かつ強含みの展開が予想されます。
	初妊牛	70~80	強含み	
	経産牛	45~55	強含み	
道内総括	育成牛(10-12月令)	30~40	やや強含み	道内全体における1月中旬までの生乳生産量の前年比は、月計99.4%・累計101.5%となっております。 2月の初妊牛の動向につきましては、全体的に強含みの価格帯で推移する見込みです。春分娩牛を中心とした出回り資源の少なさに加え、大型牧場による育成牛の購買増加により引き合いが強まっております。この影響を受け、販売用初妊牛の価格も堅調に推移する見通しです。初妊牛相場の高騰に伴い、即戦力となる経産牛への需要も強まると予想されることから、搾乳用素牛全般で引き合いが強まるものと見込まれます。導入をご希望の場合は、お早めのご注文をお願いいたします。
	初妊牛	75~85	強含み	
	経産牛	45~55	強含み	

\*上記相場は、血統登録牛(中クラス)の庭先選畜購買による予想相場です。

全国酪農業協同組合連合会(全酪連)

庭先選畜購買のため、市場購買とは異なります。

札幌支所

☎011-241-0765

毎度、乳牛購買事業に大変ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。  
乳牛の導入計画がありましたら、最寄りの支所へご一報下さい。  
担当者がお伺いし、最近の状況をご説明し、納得いただけるよう購買のお手伝いを致します。  
また、購買後の輸送・事故処理は責任を持って最寄りの支所と札幌支所がお世話申し上げます。

《各事務所電話番号》  
釧路事務所 ☎(0154)52-1232  
根室駐在員事務所 ☎(0153)76-1877  
帯広事務所 ☎(0155)37-6051  
道北事務所 ☎(01654)2-2368